



第一礼拝次第

説教：仲本貴子師

前奏			
頌栄	540	会衆	
主の祈り		〃	
ブレイズ	「心から」	〃	
	「主は御座におられる」		
聖書朗読	出エジプト記1:15-21	司会	
祈禱	(旧約聖書p94)		
賛美	新生309	会衆	
説教	「輝いて生きる」	牧師	
祈禱			
賛美	「輝かせよ」	会衆	
信仰告白			
献金			
報告		司会	
頌栄	新生672b	会衆	
祝禱		牧師	

<巻頭言>

「フットプリント」

牧師 仲本貴子

「砂の上が続く 二人の足跡は私とイエス様の足跡なのです」という讚美を大好きな方も多いのではないのでしょうか。マーガレット・パウーズの詩”FootPrints (足跡)”をもとに野中宏樹さんが詩をアレンジ、作曲した讚美歌で、この詩は、イザヤ46:4「あなた方が白髪になっても私は背負う」や、マタイ28:28「世の終わりまであなたがとと主にいる」というみ言葉が背景にあります。

最近、別の意味で、フットプリントという言葉に出会いました。現在、世界の飢餓や貧困、地球環境破壊が人類の問題としてクローズアップされていますが、その中のキーワードの一つです。エコロジカルフットプリントというそうですが、人間一人が生きていくのに、どれだけ地球の土地を踏みつけたか、資源を使ったか、という意味です。地球環境破壊の足跡です。日本人は、だいたい東京ドーム1個分の面積を1人が1年間生活するために踏みつけ、日本人全体では国土面積の15倍以上、つまり、国土の資源の15倍使っていることとなります。先進国ほど、踏みつける面積が高く、低所得国は低くなります。便利で豊かな生活を送っている国々は、それだけ地球資源を無駄使いしていることが数値化されています。生活の無駄遣いを意識し、資源を大切にする生活が今求められています。これは私たち人間の努力にかかっています。このことに関しても、イエス様が背中に背負ってくれると考えてはいけないなあと、考えさせられています。



第二礼拝次第

説教：アドリアン・アルセ師

司会：エゼル・アルセ兄

Come and see. Let's praise the Lord.



ファミリー礼拝

聖書：詩篇139:13-24

メッセージ：「とこしえの道に導いてください」